



今こそ、奮い立て、日本（1）

今回のアントレ・ラボ通信では、未来に向けて、日本にとって必要な事は何か。

個人的に考えていることを、エッセイとしてシリーズにして書き綴ってゆきたいと思えます。

最近、本当によく思うことは、色々な意味で日本は大きな転換期に差し掛かっていると思っています。

コロナ禍による経済的なダメージはもちろんのこと、円安や少子化、エネルギーの問題等、多くの問題を抱えている中で、多くの人が閉塞感を感じていることが一番大きな問題だと思えます。

明治維新、戦後、日本は国の存亡にかかわる大きな危機を克服してきました。

この原動力には、ある意味での楽観主義があったのではないかと思います。

目の前の問題に立ちすくむのではなく、現実には現実として事実をとらえた上で、

それをプラスに転換していく力が日本人には備わっていると思っています。

そう考えると、円安の問題も、ひと昔前は円安になると日本からの輸出が増え、製造業を中心に円安になると景気が良くなってものですが、一時の円高の際にグローバル化の進展に合わせて、生産拠点を海外に移したことで、円安になってもメリットが少なくなり、むしろ、国内向けの製造業を中心に原材料コストがあがったりして経済的にはマイナスになってしまうのが現状だと思えます。

あらためて生産拠点を商品によっては国内に戻すというのもありだと思えます。

もちろん、海外展開を考え、海外にも生産拠点を残しつつ、国内で生産したほうが良いものは国内に回帰することで、国内の雇用を生み出し、工場をつくることで、地域自体の活性化にもつなげていく発想が今こそ必要なのではないのでしょうか。

（裏面につづく）

Next Seminar

1 / 25 FRI **SDGs** Sustainable Development Goals



Jan,25,2023
1/25 現役大学生によるSDGsの本質を学ぶワークショップ


SDGsの基本から、さらにSDGsと自社の創業理念や目的、自分の生きがいを重ね合わせながらSDGsを自分事化していくためのワークショップを行います。

ワークショップの進行を現役大学生たちが務めます。社会人が大学生を教えるという常識を超えて、共に学びあい、創り出す、共創の時代にふさわしい場にしたいと思います。

<https://qr.paps.jp/5NQsU>



1 / 26 THUR **QUIZ**



Jan,26,2023

クイズで研修～仕事のアウトプットが変わる!問う力を養え!～

今回は、これらのクイズ番組でクイズの問題を作成しているクイズ作家という日本で10人しかいない職業の方を講師に、クイズを使って物事の本質を『問う力』を養い、仕事におけるアウトプット、ひいては人生をもかえる普遍的な思考・考え方を養う研修の体験セミナーです。

詳細: <https://qr.paps.jp/Z2yUg>



2 / 27 MON **WOMEN**



Feb,27,2023

2/27 女性のためのジェンダーバイアス&自信創出研修体験オンラインセミナー

本セミナーは、ジェンダー・バイアスとリーダーシップの関係性や女性自身が持つバイアスと「自信のなさ」を複数の視点から探求し、ネガティブなバイアスを乗り越え、自信を高めるためにできることを体感して頂きます。

詳細はこちらです。
<https://qr.paps.jp/xOIEp>



このシリーズでは、私の個人的な見解でコメントを書いておりますので、皆さんの考えとずれていることもあると思いますが、ぜひ色々ご意見をいただければと思います。

少子化対策も、政府が最重要課題として様々な施策を掲げて取り組んでいます。

この問題の背景は、1つの問題に限らず、社会全体が大きく変化した中で起きている問題であり、変えるにしても長期的な視点で取り組んでいかなければならない問題だと思います。

これまで日本は単一民族で長らくやってくることができましたが、これだけ世界の環境がかわってきて、日本の社会も大きく変わってしまった中で、もう限界がきているように思います。

個人的には、日本は観光資源をはじめ、食の質や治安の良さなど、外国人からみても魅力的な国だと思います。

本格的な移民の受け入れを考えないといけない時期にさしかかっているようにも思います。

今のペースで対策を打っている間に、日本自体の地盤沈下が進み、気づいた時には立ち行かなくなってしまうのではないでしょう。

北欧のように成熟した国としての姿を目指し、大きく働き方を変え、価値観を変え、国民全員で子供を国の宝としてとらえ、一人一人を大事に育てていく覚悟をもって人数を問わず、教育の質で世界に勝負をしかけていくというビジョンであっていいかもしれせん。

それも1つの答えです。

今の日本に大きくかけているのは、こうした問題に目をそむて、私自身も含めて日々の事は追われてしまい、誰かがどうにしかしてくれると思っていることにあると思います。

そうして問題に対してマイナス面もあるが、ポジティブに捉え、プラスにかえていく楽観主義を持つこと。

何よりも昔の日本人が、そうした危機的な状況に、一人一人が自分事にとらえ、何とかしないとイケない。

その強い気持ちを持ち、みんなで喧々諤々と議論をしながら、ひたすら行動してきた結果が、今の日本を築いてくれたものだと思います。

だからこそ、今再び、この危機に際して、微力ながら、自分が何ができるのかを考え、行動し、その考えを発信すること。

それに呼応した人たちとも議論をしながら、できる輪を広げていくことだと思います。

今こそ、日本は奮い立つ時だと思います。このままでは、自分たちの子供たちに、安心して日本を引き継ぐことができない。

せめて、子供たちに胸をはって、日本を引き継ぐために、今からできることをはじめたいと思っています。

Under Planning



起業志向の強い学生と出会う

3月・5月に起業志向の強い学生と、経営者・人事責任者とのマッチングイベントを開催予定。

学生は40～60名に対して、3社で経営者よりプレゼンをするイベントであったり、グループ面談形式で学生と濃い話ができるイベントの場として提供ができればと思います。

また詳細はアントレ・ラボ通信でもご紹介する予定なので楽しみにしてください。



【コラム執筆】

人と人、人とコトの仲をつなぐ

仲津定宏

先日ある企業の人事の責任者の方より、最近、魂のこもった文章がすくないと叱咤激励を頂きました。

このところ研修やセミナーのご紹介が中心でしたので、今年はもう少しコロナ禍によく書いていたエッセイも書いていこうと決意をする機会となりました。ありがとうございました。